

第 77 回 兵庫県民スポーツ大会
(兼 第 78 回 国民体育大会 兵庫県代表選手選考会)

第 72 回 奈良県民スポーツ大会
(兼 第 78 回 国民体育大会 奈良県代表選手選考会)

兼 国体種目オープンレガッタ

SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書)

1. 規則

- 1.1 NOR のとおりとする。
- 1.2 NOR と SI に矛盾が生じた場合には、SI を優先する。

2. 帆走指示書の変更

レース日程の変更は、それが発効する前日の 20:00 までに掲示される。また、SI の変更は、それが発効する当日の 9:15 以前に掲示される。

3. コミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、大会 LINE オープンチャット「県民スポーツ大会ディンギー2023」(以下、大会 LINE オープンチャット) に掲示される。また、補助的に一部の通告がレースオフィスに設置された掲示板に掲示されることがある。
- 3.2 レースオフィスは 兵庫県立海洋体育館 管理棟 和室会議室 とする。



大会 LINE オープンチャット

URL: <https://bit.ly/44vuyPC> 参加コード : 2829

- ※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 4 日前にはご参加ください。
- ※ レース委員会、プロテスト委員会からの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。
- ※ 大会 LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、大会参加の「セール番号 + 氏名」でお願いします。(登録例 : JPN1234_芦屋太郎)
- ※ 大会 LINE オープンチャットでの質問・問い合わせはご遠慮ください。

4. 行動規範

- 4.1 【DP】 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

- 4.2 【DP】 競技者および支援者は、主催団体によって提供された装備の取り扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく、実行しなければならない。

5. Web 上で発せられる信号

- 5.1 Web 上で発せられる信号は、大会 LINE オープンチャットで掲示される（画像または文字）。
- 5.2 【SP】 【NP】 大会 LINE オープンチャットに掲示される D 旗は、『艇の出艇を許可する。予告信号は D 旗掲示後 50 分以降に発する。ただし、予告信号を発する時刻は SI 6.1 の時刻より早まることはない。』ことを意味する。兵庫県民スポーツ大会、奈良県民スポーツ大会に参加する艇はこの信号が掲示されるまで出艇してはならない。D 旗がクラス旗の上に掲示された場合、当該クラスのみ適用する。D 旗の下にクラス旗が掲示されない場合は、全クラスに適用する。
- 5.3 SI 6.1 に示されたその日の最初のレースの予告信号予定時刻の 50 分前までに D 旗が掲示されない場合、その日のレースは時間の定めなく延期されている。
- 5.4 大会 LINE オープンチャットで掲示される信号は、陸上においても補完的に音響信号とともに掲揚することがある。

6. レース日程

6.1 レース日程

日付		時刻
Day1 7月15日(土)	受付 選手ブリーフィング 最初の予告信号予定時刻 表彰式	0830-0900 hrs. 0900 hrs. 1030 hrs. 1700 hrs. (予定)
予備日 7月16日(日)		

- 6.2 7月15日(土)に1レースも行うことが出来なかった場合に限り、予備日の7月16日(日)にレースを行うこととする。
- 6.3 県民スポーツ大会の受付は 海洋体育館第1艇庫、選手ブリーフィングは 海洋体育館第2艇庫 屋外西側にて行う。ただし、海洋体育館以外から出艇する艇については、大会 LINE オープンチャット内投票「受付」から該当項目を選択し投票することも認める。
- 6.4 国体種目オープンレガッタは、「チェックアウト」を行うことで受付に代える。
- 6.5 レース数は最大5レースとする。
- 6.6 ダブルハンド艇のスタート以降にシングルハンド艇の予告信号を発する。
- 6.7 15:00 より後に予告信号は発しない。
- 6.8 表彰式は、最終成績が確定次第、実施する。

7. クラス旗

クラス旗は次のとおりとする。

クラス	旗

セーリングスピリッツ級	セーリングスピリッツ旗
420級	420旗
ILCA7級	レーザー旗
ILCA6級	レーザー旗

8. レース・エリア

【添付図A】に、レース・エリアの位置を示す。

9. コース

- 9.1 【添付図B】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含む帆走コースを示す。
- 9.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に「最初のレグのおおよそのコンパス方位」を掲示する。

10. マーク

- 10.1 マーク、または関連したゲート・マークは次のとおりとする。

クラス	Marks 1	Marks 4s,4p	Starting & Finishing Line
セーリングスピリッツ級 420級	オレンジ色の三角錐	オレンジ色の三角錐	レース委員会信号艇 オレンジ色の円筒形
ILCA7級 ILCA6級	黄色の円筒形		

- 10.2 マークの数字は無視するものとする。

11. スタート

- 11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上に「オレンジ旗」を掲揚しているポールと、ポートの端にあるスタート・マークのコース側との間とする。
- 11.2 【DP】【NP】他のクラスのレースのスタート手順の間、予告信号が発せられてないクラスの艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。スタート手順の間とは、当該クラスの予告信号が発せられてから他のクラスの予告信号が発せられるまでの間とする。
- 11.3 スタート信号後4分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは付則 A5.1 と A5.2 を変更している。
- 11.4 規則 30.4 に基づくレース委員会による掲示は、レース委員会信号艇のスターン掲示板に行われる。

12. コースの次のレグの変更

スタート後、次のレグの変更は行わない。これは規則 33 を変更している。

13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上に「青色旗」を掲揚しているポールと、スターボードの端に

あるフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

14. コースの短縮又は中止

レース委員会は規則 32.1 以外に、レースの公正性に影響を及ぼすと考えられる大きな風向の変化・風速低下が発生した場合、コース短縮または中止することができる。この項に基づきレース委員会がレースを継続又は中止したことについて、艇による抗議又は救済の要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

15. タイム・リミットとターゲット・タイム

15.1 タイム・リミットとフィニッシュ・ウィンドウ及びターゲット・タイムは次のとおりとする。

クラス	タイム・リミット	マーク 1 タイム・リミット	フィニッシュ・ウィンドウ	ターゲット・タイム
セーリングスピリット級	60 分	20 分	10 分	30 分
420 級	60 分	20 分	10 分	35 分
ILCA7 級 ILCA6 級	60 分	20 分	10 分	40 分

15.2 タイム・リミット内に 1 艇もフィニッシュしなかった場合、またマーク 1 タイム・リミット内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合、レース委員会はそのレースを中止する。この項は規則 32.1 を変更している。ターゲット・タイムどおりにならなくても救済の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

15.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇のフィニッシュが認められる時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問無しに『フィニッシュしなかった (DNF)』と記録される。これは、規則 35、付則 A5.1 及び A5.2 を変更している。

16. 抗議と救済要求

16.1 審問要求書は大会 LINE オープンチャットで入手できる。抗議、救済要求と審問の再開請求は適切な時間内にレースオフィスに提出しなければならない。

16.2 抗議・救済要求締切時刻は、その日の当該クラスの最終レース終了後、又はレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。この時刻は大会 LINE オープンチャットで通知する。

16.3 審問の場所及び時刻、抗議の当事者又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に大会 LINE オープンチャットへの掲示等で通知する。

16.4 付則 P に基づく規則 42 違反に対するペナルティーを課された艇のリストは、レース終了後に大会 LINE オープンチャットへの掲示等で通知する。

16.5 規則 77、付則 G、NOR の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は規則 60.1(a)を変更している。

16.6 審問再開の要求は、通告後 20 分以内にプロテスト委員会にその旨を伝え、その後の指示を受けることとする。この項は規則 66 を変更している。

16.7 プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の掲示から 20 分以内にプロテスト委員会にその旨を伝え

その後の指示を受けなければならない。この項は、規則 62.2(a)を変更している。

17. 得点

NOR のとおりとする。

18. 【NP】【SP】 安全規定

18.1 チェックアウトとチェックイン（県民スポーツ大会）

- (1) 兵庫県立海洋体育館からレースに参加しようとする艇は、最初のレースのスタート予告信号予定時刻の 50 分前までに、レースオフィスに用意した書式にヘルムスマン自らがサインした後に出艇しなければならない。
- (2) 帰着した艇は、抗議締切時間内にレースオフィスに用意した書式に、ヘルムスマン自らがサインをしなければならない。レース委員会は、正当な理由がある場合には、その時間を延長しなければならない。
- (3) 海上でリタイアした艇は、出来るだけ早くレース委員会艇にその旨を伝えること。
- (4) 兵庫県立海洋体育館以外よりレースに参加しようとする艇は、SI18.1(1)、18.1(2)に代えて指定時刻までに、大会 LINE オープンチャット内投票「チェックアウト」「チェックイン」から該当項目を選択し投票することも認める。

18.2 チェックアウトとチェックイン（国体種目オープンレガッタ）

- (1) レースに参加しようとする艇は、最初のレースのスタート予告信号予定時刻の 50 分前までに、大会 LINE オープンチャット内投票「チェックアウト」から当該項目を選択し投票しなければならない。また、レースに参加（出艇）しない艇は、「DNC」を選択し投票しなければならない。
- (2) 帰着した艇は、帰着後速やか（出来るだけ早い機会）に、また、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が「本日これ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に大会 LINE オープンチャット内投票「チェックイン」から、該当項目を選択し投票しなければならない。
- (3) 海上でリタイアした艇は、出来るだけ早くレース委員会艇にその旨を伝えること。

18.3 レース艇が救助を要請する場合は、レース委員会艇が近づいた際に手を開き、これを振って合図すること。救助を拒否する場合は、握った手を振ってその意思を知らせなければならない。

18.4 レース委員会は、危険な状態にあると判断した艇に対し、リタイアの勧告および強制救助を行うことができる。この場合、艇による救済要求の根拠にはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

19. 【NP】【DP】 乗員の交替

乗員の交替は認めない。

20. 【NP】【DP】 装備の交換

損傷又は紛失した装備の交換は、最初の妥当な機会にレース委員会信号艇にその旨を報告し、承認を得た後に行わなければならない。

21. 【NP】【DP】 装備と計測のチェック

艇又は装備は、クラス規則、NOR 及び SI に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

22. 運営艇の識別

22.1 レース委員会艇の標識は次のとおりとする。

運営艇	識別旗
レース委員会	白地に赤字「RC」
プロテスト委員会	白地に赤字「J」

22.2 紛失等による運営艇の識別旗の非掲揚は、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

23. 【NP】【DP】 支援艇

支援艇は認めない。

24. 【NP】【DP】 ごみの処分

ごみはレース委員会艇、プロテスト委員会艇に渡してもよい。

25. 賞

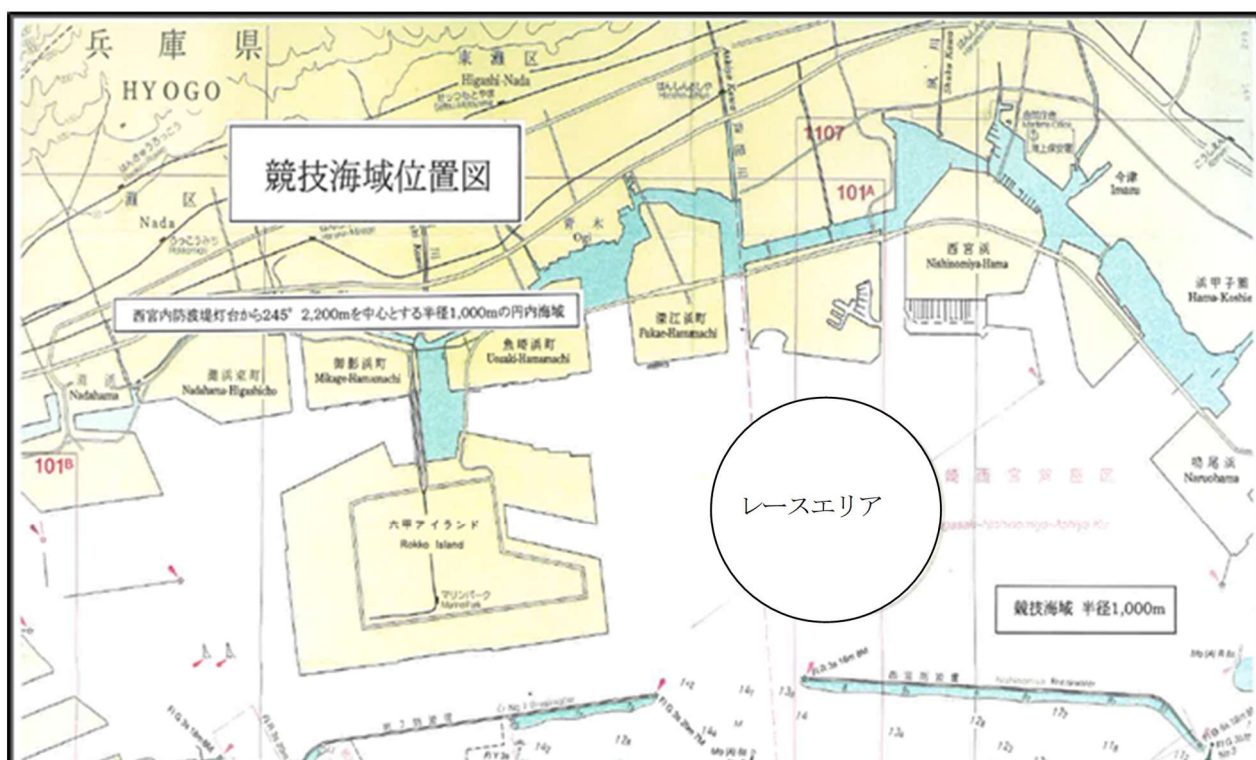
NOR のとおりとする。

26. 責任の否認

この大会の競技者、監督、コーチ、サポートメンバーは、完全に自己の責任でこの大会に参加する。規則 3 「レースをすることの決定」参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損傷又は人身傷害、もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

以 上

【添付図A】



【添付図B】

Start—1—4S/4P—1—4P—Finish

